

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらび

- 1 **表紙** 鬼のちぎり絵でお面作り～明日香～
- 2 **医学講話** 認知症の早期診断の重要性
◆福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医 継 泰城
- 6 **特集** さわらびグループ職員研究発表会のあゆみ

2025
vol.622 **2**



医学講話

福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医

継 泰 城



認知症の早期診断の重要性

はじめに

昨年は認知症の進行を直接抑制する疾患修飾薬が使用可能になり、大きな変革の年でした。ただ、この薬は初期の認知症あるいは認知症の前段階の軽度認知障害のみに適応があります。つまり、進んだ認知症の方に使えません。そのため、早期の診断が重要になってきます。

発見が遅れる認知症

認知症の人に物忘れはありますかと聞くと、「あまりない」「歳だからあるけど、そう困ることはない」と答えます。認知症は本人に自覚がないため、周囲が気づくしかありません。本

人を観察できる人が必要です。その

ため、独居、高齢夫婦の世帯、精神疾患のある子供との同居、子供と同居するも生活が別々の世帯の場合は発見が遅れます。同居していない家族は異常に気づき難く、本人も上手く取り繕うのでおかしいと思われません。若い人のように会社などで働いていれば、他人との日々異なる交流の中で早く異常に気づかれます。農業などの自営業では、昔ながらの作業を比較的的自由にやれるので、異常に気づかれません。退職し毎日家で同じ生活をしている場合はさらに気づきません。反対に認知症に気づきやすい場合があります。入院や泊りの旅行の場合、環境が変わるため適応できずに

おかしな言動が起ります。ホテルの

部屋が分からなくなったり、浴場での服と間違えたりすることがあります。また、冠婚葬祭など常にはない場面では異常が現れやすくなります。誰の葬儀か分からなくなったり、葬式の挨拶でその場に合わないことを言うたりします。

医療機関への受診が遅れる認知症

85歳女性の例です。独居でしたが、

3年前に息子と体の不自由な嫁が同居。そこから、同じことを何度も聞く、沢山買つても使うのを忘れる、鍋を火にかけて忘れるなどの症状に気づかれます。この時点で記憶障害のた

め生活に支障が出ており、軽度の認知症と考えられます。ただ、本人は病識がないので、自分が悪いと思っていない。さらに、TVのつけ方が分からない、パジャマが脱げない、歯磨きができない、入浴を嫌がり一人で入浴できない、何度も注意されると「もういい」と怒るなどの症状も現れます。このように身の回りのことにも見守りや介助が必要になり、中等度の認知症になっています。そのため、息子が嫁のケアマネージャーに相談して、デイサービスに通わせました。ただ、息子は少し介助すればまだやれるし、歳だからしょうがないと思っています。さらに、体の不自由な嫁を何度も呼ぶ、危ないのに道路の真ん中を歩く、財布に執着する、幻視を言う、尿失禁をするなどの症状が見られると、さすがに息子も介護に負担を感じ、かかりつけ医に相談しました。医師は認知症だからしょうがないねと言うだけなので、施設の人に相談し、認知症専門の当科を初診。HDSR 4点(20点以下で認知症)と高度の認知機能低下を認め、認知症の症状を改善させる薬物治療を

始めています。

息子は自分が手助けすれば生活できると思つて放置し、それが難しくなつて初めて、介護職や医師に相談しました。ただ、介護職は介護の手配はするも病気の治療を勧めず、医師は病気が進行しているため治療を諦めています。この例のように病気がひどくなつて専門医療機関を受診するケースを少なからず経験します。

医療機関での診断が遅れる認知症

81歳女性の例です。最近、物忘れがある。同じことを何度も言う。掃除機を繰り返しかける。昔の香典帳を持ち出して今のことのように言う。明らかにおかしいと家族が思い病院を受診。認知機能はMMSE 25点(23点以下で認知症)と正常範囲。脳MRI、血液検査も異常なく、終診となりました。その後、うわの空で意欲がない。携帯の使い方が分からない。夜中に寝ながら大声で叫ぶ。「自分の布団に小さな子が居る」と幻視を言う。動画を見せると、それに向かつて

話をする。やはりおかしいと家族は思い、初回の診察から4年経過して当科を初診。

認知機能はHDSR 17点と低下し、中等度の認知症になっています。この方は薬の治療でHDSR 23点に改善し、夜間の叫びや幻視は消失、見違えるようにはつきり話すようになりました。

MMSEやHDSRは認知機能をみる簡易検査であり、正常範囲だから認知症でないと断定できません。大事なのは、客観的におかしな症状が一貫して見られることです。家族がおかしいと感じているなら認知症を強く疑う必要があります。近医でも1年毎に前述の簡易検査をすると、認知症であれば必ず進行が見られるので診断できます。専門医療機関であれば、詳細な認知機能検査ができるため早期に診断が可能になります。MRIや血液検査は認知症になる原因を見つける検査で、これで認知症がわかるわけではありません。

認知症に気づく症状と気づき難い症状

物忘れがあつても歳のせいと思われ、認知症に気づいてもらえません。ただ、家族が負担に感じると多く気づかれます。同じことを何度も聞かれ、「さっき言ったでしょ」と家族がいら立つ場合です。また、些細なことで本人が急に顔色を変えて怒り出す時(易怒性)、実際にはないことを確信して言ったり(妄想)、人には見えないものが見えると言ったりする(幻覚)場合です。このような症状を認知症に伴う行動心理症状(BPSD)と言います。物の置き忘れや日付の忘れなどの認知機能障害だけでは気づかれず、BPSDが起こつて気づくことが多く見られます。BPSDは認知症の初期からありますが、中期になって激しくなります。そのため、初期の物忘れだけの段階で早く気づくことが大切になります。物忘れが一貫して見られたら病院受診を促し、診断がはっきりしない場合は専門医療機関を紹介してもらふ必要があります。

家族が認知症を疑つても、本人に「認知症かもしれないから病院に行こう」と言わないことです。本人は自分がおかしいと思つてないので受診を拒むことがあります。その場合は「市から健康診断の葉書が届いたから一緒に行こう」と誘うことです。専門医療機関は受診を拒む理由をよく知っていますので、それに合わせた対応を取つてくれます。

おわりに

一般的に、認知症の症状よりも認知機能検査の方が認知症の進行を早く指摘できます。症状がひどくなつてから受診しようとすると、3-4年経過することが多く、治療が遅れてしまいます。認知症を疑う症状がある場合は定期的に認知機能検査をして進行をみるのが大事です。認知症において、早期に診断し治療することが益々重要になります。認知症は気づき難い病気と考え、早め早めの対応が大切です。

福祉村病院神経病理研究所 副所長
神経学会指導医・認知症学会指導医
プライマケア学会指導医

金田 大太

2024年度臨床病理検討 会事例報告

◆臨床病理検討会(CPC)とは

福祉村病院では、病理解剖が行われた全ての患者様について、診断・治療が妥当であったかを検証し、よりよい医療を目指した臨床病理検討会(CPC)を毎月開催しています。

複数の専門医を中心に、個人情報に配慮した状態でオンライン会議を利用して外部専門家も参加いただき、国内で類を見ない形式での討論を開催しています。2024年は、総数：36件の検討を行いました。スペースの関係で、代表的な症例を列挙いたします。

◆2024年報告

- 1 81歳で初期介入に難渋し、緩徐進行の認知症を呈した90歳・女性
- 2 73歳より構音障害、失認、失行を呈した80歳・女性
- 3 易転倒性で発症、パーキンソニズム、幻視、妄想が目立った85歳・女性
- 4 顕著な幻視と妄想を呈した85歳・女性
- 5 知的障害にて入所中にパーキンソニズムを発症し突然死した65歳・男性
- 6 カブグラ症候群を呈し、診断後4年で右腸腰筋膿瘍発症後に急死した81歳・男性
- 7 78歳幻視で発症し、DLBの診断で加療中、急激な心不全にて死亡した81歳・男性
- 8 転倒と歩行障害で発症、辺縁系萎縮を認め、喀痰で窒息した83歳・男性
- 9 70歳の時にパーキンソン病と診断され、幻視・妄想が目立った84歳・女性
- 10 33歳うつで発症し、進行した若年性認知症の52歳・女性
- 11 77歳で記憶障害で発症し、進行は緩徐、86歳で脳梗塞ののち死亡した88歳・女性
- 12 起立性低血圧、尿閉が目立ったパーキンソン病の72歳・男性
- 13 パーキンソン病の診断後、PS Pに診断変更された82歳・男性
- 14 眼筋型重症筋無力症の経過中、妄想性障害をきたした88歳・女性
- 15 50歳でパーキンソン病を発症し、転倒・夜間大声を示した68歳・男性
- 16 ゴミ屋敷で包括介入され、幻覚・記憶障害・ういそうで死亡した90歳・女性
- 17 77歳でPD発症し、82歳より認知機能低下、病末期にSAHを合併した84歳・男性
- 18 中枢神経症状を示した家族性アミロイドポリニューロパチーの79歳・男性
- 19 79歳もの忘れで発症、腰椎圧迫骨折で入所後、突然死した83歳・男性
- 20 幼少期に小脳腫瘍手術、56歳発症の認知症発症後に死亡した67歳・男性
- 21 短期経過のクロイツフェルト・ヤコブ病
- 22 64歳歩行障害で発症、PDの診断後DESHを合併した85歳・女性
- 23 64歳言語症状と前頭葉症状を主徴とし、顕著な前頭葉萎縮を示した71歳・女性
- 24 当初、多系統萎縮症と診断され、経過中、不穏が目立った79歳・男性
- 25 病識欠如と幻視が目立ち、閉塞性イレウスにて死亡した83歳・女性

◆総括

認知症を代表とした神経難病は、現在の医学では生前に原因を確定できず、死後にお調べさせていただくこと(病理)で初めて確定診断を下すことができる疾患が少なくありません。一方、病理所見だけでは、脳に起こっている変化が、患者さんを苦しめた直接の原因であったのか、病気の症状が、どのように経過していったのか、すなわち臨床所見やMRIなど脳画像との対比が欠かせません。貴重な篤志に報いるべく、真摯な検討を続けて参ります。

内閣府視察受け入れ 内閣府大臣政務官友納理緒氏、 内閣府政策統括官黒瀬敏文氏ら 福祉村に視察のため来村



2025年1月20日(月)、内閣府大臣政務官友納理緒氏、内閣府政策統括官黒瀬敏文氏ら5名が「共生・共助」をテーマに取り組んでいる福祉村視察のため来村されました。初めに第二さわらび荘にて内閣府太政政務官友納理緒氏より挨拶をいただき、さわらびグループCEO・DEO山本左近氏からさわらび会についての説明がありました。第二さわらび荘、珠藻荘、福祉村保育園、クリーニングセンター、福祉村病院、福祉村老人保健施設ジュゲム、明日香を視察された後、豊橋市も交えて「今後の望ましい高齢社会・障害者施設の在り方」について3者で意見交換が行われました。



▲視察の様子



▲意見交換の様子

特集

さわらびグループ 職員研究発表会のあゆみ

さわらびグループ職員研究発表会は、平成25年12月に開かれた第1回から2023年12月まで12回に及びます。開催の経緯や歴史、活動内容などこれまでを振り返りご紹介いたします。



はじめに

平成25年12月に初めて開催されたさわらびグループ職員研究発表会は、医療法人・社会福祉法人さわらび会で働く職員が日々の業務で利用者様に対してより良いサービスを行うため

に必要な事柄を拾い上げ、改善策について発表します。途中、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となることもありましたが2023年12月の12回まで数多くの病院・施設の職員が研究に取り組みその成果を発表してきました。

審査

審査員は当初、理事長、専務理事、CEOの3名。第7回以降は外部審査員の方々が加わり、会場参加者の投票結果をもとに審査員が各賞の受賞者を決めます。

最優秀賞は、医療法人・社会福祉法人基本的に各1点。副賞として賞金、ならびにインド福祉村での研修、ボランティア活動に派遣されます。いずれの入賞者にも次年度の介護甲子園などで研究発表の機会が与えられてさらなる飛躍につなげられます。

第12回職員研究発表会

2023年12月12日、福祉村病院内にて「医療法人・社会福祉法人さわらび会 第12回研究発表会」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の流行により、2019年10月を最後にしばらく開催出来ておりませんが、その間にも職員による日々の研究は進んでおり、9組が研究成果を発表しました。

また、お忙しい中、豊橋市社会福祉協議会 松井晴男氏、豊橋創造大学保健医療学部理学療法学科教授 八木幸一氏、愛知県宝陵高等学校非常勤講師 山本浩二氏の3名がご参加くださり、審査及び好評をしてくださいました。

年表

二〇一三年六月(平成二十五年)

●後のさわらびグループ職員研究発表会に繋がる計画案が施設長会議(現経営企画会議)にて提案される。

二〇一三年十二月

●第一回職員研究発表会開催。五つの取り組みについて発表が行われた。最初期のことでもあり各賞や選考方法については明文化されておらず、全発表が最優秀賞となる。

二〇一四年十二月(平成二十六年)

●第二回職員研究発表会開催。各賞や選考方法等について開催要綱に提示される。

二〇一五年八月(平成二十七年)

●第三回職員研究発表会開催。最優秀賞については医療法人・社会福祉法人各一点となり選考については投票方法が一部変更となる。次年度より四月と十月の年二回開催となること決定される。

二〇一六年四月(平成二十八年)

●第四回職員研究発表会開催。

第12回研究発表会各賞
受賞者と発表テーマ

最優秀賞

「生活機能向上連携加算における連携強化 LINE WORKSを活用した取り組み」

福祉村老人保健施設ジユゲム
作業療法士 船藤 悠太



最優秀賞

「トイレ誘導がすすまなかった入居者へのおむつ外しの取り組み」

特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
理学療法士 廣瀬 正明



優秀賞

「眠りSCAN活用への取り組み」

特別養護老人ホーム さわらび荘

介護士 熊谷ひらり

理学療法士 鳥居 浩平

優秀賞

「BPSD症状の強い方への取り組み

「ひもときシート」活用により攻撃性が改善され穏やかな生活に繋がった二例」

福祉村病院 介護医療院四階

介護福祉士 鬨目 洋代

加藤 尚

奨励賞

「虐待防止の取り組み〜どんな時も優しい気持ちで〜」

障害者支援施設 珠藻荘

生活支援員 岩水 友美

奨励賞

「装具作成と日常生活」

障害福祉サービス事業所 しろがね

生活支援員 太田 延行

藤井 綾

奨励賞

「認知症症状による無断外出の軽減について」

デイサービスセンター八町 介護士

権田 千尋

村松 貴子

奨励賞

「転落防止に向けた取り組み

Standing test for Imbalance and Disequilibrium (SIDE)の検討」

福祉村病院 理学療法士

鈴木 楓太

※二〇二四年十一月 第三十二回日本慢性期医療学会にて優秀賞受賞

奨励賞

「認知症初期集中支援チーム(はつらつチーム)の取り組み サービス利用拒否の方に対する取り組み」

福祉村病院 介護福祉士

山口 暁子

二〇一六年十月

● 第五回職員研究発表会開催。研究テーマについて「ご利用者自身の活動など」が追加される。

二〇一七年四月(平成二十九年)

● 第六回職員研究発表会開催。

二〇一七年十月

● 第七回職員研究発表会開催。この回より外部審査員二名依頼。以後も継続して依頼。

二〇一八年四月(平成三十年)

● 第八回職員研究発表会開催。

二〇一八年十月

● 第九回職員研究発表会開催。

二〇一九年四月(平成三十一年)

● 第十回記念職員研究発表会を事業戦略発表会と同時開催(会場：PLAT)

● 過去最優秀賞の四グループのその後の実践も踏まえた発表及びインド福祉村ボランティア活動報告。

二〇一九年十月(令和元年)

● 第十一回職員研究発表会開催。

二〇二三年十二月(令和五年)

● 第十二回職員研究発表会開催

▼平成29年4月25日 さわらびグループ 第6回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	看護師 看護師	中神利恵子 藤城鈴子	福祉村病院 1病棟2階(現1病棟3階主任)	身体拘束ゼロを目指しての取り組み	奨励賞
2	作業療法士 理学療法士	船藤悠太 川村基樹	福祉村病院 リハビリテーション部	重度パーキンソン病患者の予後を見据えたりハビリ介入～ADL/QOLともに改善した一症例～	最優秀賞
3	認知症ケア専門士 認知症ケア専門士	小杉 訓 安達 薫	福祉村病院 看護部 医療福祉相談課	福祉村病院における認知症の方のターミナルケアの取り組みについて	優秀賞
4	介護士	村木大介	珠藻荘	誤薬ゼロへの挑戦	奨励賞
5	EPA介護福祉士候補生 EPA介護福祉士候補生 EPA介護福祉士候補生	トアン チャン イズニ	第二さわらび荘	笑顔から始まる・コミュニケーション	優秀賞
6	介護士 介護士	片山謙志郎 三浦雅大	第二さわらび荘	ADL向上に向けて～ご利用者様の楽しめる時間～	奨励賞
7	管理者	白井有喜子	白珠	白珠・運営推進会議～地域と共に、未来に向かって～	奨励賞
8	管理栄養士 栄養士	松下裕美 渡邊絵美	常盤	ソフト食導入に向けて～見た目にも美味しい食事を～	優秀賞

▼平成29年10月31日 さわらびグループ 第7回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	看護師 薬剤師	尾崎理香 石黒那月	福祉村病院 褥瘡委員会	褥瘡発生「ゼロ」を目指して ～褥瘡委員会の取り組み～	最優秀賞
2	理学療法士	西村公彦	ジュゲム	私が認知症になっても 地域包括ケアシステムにおけるデイケアでの実例	奨励賞
3	作業療法士	村上佳範	福祉村病院	認知症リハビリプロジェクト「農作」の取り組み	優秀賞
4	介護士 介護士	山本翔太 上村みつ江	福祉村病院 2病棟4階	誤薬・与薬ミス0件を目指して	奨励賞
5	管理栄養士 管理栄養士	坂神亨一 新井美香	さわらび荘	食事の満足度からQOL向上を目指した取り組み	優秀賞
6	介護士 介護士	三浦悦大 淵園望美	天伯	特養における褥瘡改善に向けてのケア～元気だった頃の笑顔を取り戻したい～	奨励賞
7	生活支援員 理学療法士	山田智代 宮下賢也	しろがね	社会参加と社会資源の利用	奨励賞
8	介護支援専門員 管理栄養士	河合昭徳 伊藤志帆	カサ デ ヴェルデ	退院後の食事支援 自立摂取に向けた取り組み	奨励賞
9	看護師 介護士	田中郁江 山下真由美	若菜荘	多様化・複雑化している利用者のニーズ対応 高齢知的障害者の豊かな暮らしづくり	奨励賞
10	支援員 支援員	杉山拓生 新井海人	あかね荘	あかね荘食生活改善委員会の取組み ～40代ダウン症男性の誤嚥性肺炎の再発予防の取組みを通じて～	最優秀賞

▼平成30年4月16日 さわらびグループ 第8回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	看護師 看護師	大石水味 楠 美紗	福祉村病院	気管切開されている患者様の在宅に向けての取り組み	優秀賞
2	理学療法士 作業療法士	川村基樹 船藤悠太	福祉村病院 リハビリテーション部	進行性核上性麻痺の1症例 転倒原因の分析と対策	優秀賞
3	介護士 介護士	村田 淳 中神佳奈	福祉村病院 2病棟2階	下剤連続投与をなくし自然排便を目指して 患者様の笑顔につながる穏やかな入院生活の提供	最優秀賞
4	理学療法士 生活支援員	鳥居浩平 安形光代	しろがね	嚥下障害のある方へのリハビリと日々の取組み	奨励賞
5	主任介護支援専門員 介護支援専門員	日下部澄美子 伴 茜	さわらび居宅	資質向上への取り組み～ケアマネジメント実践力の向上～	奨励賞
6	調理員 調理員	広山恵里 北河増那	第二さわらび荘	安全でおいしい食事の提供に向けて～ソフト食への取り組み～	優秀賞
7	生活支援員 サービス管理責任者	市川千春 安田葉子	明日香	重度知的障がいの方への支援～脱マンツーマン対応を目指して～	奨励賞
8	介護士 介護士	日比野夕織 石井恵里	カサ プランカ	生活を楽しく過ごしていただくために	最優秀賞
9	介護士 事務員	鈴木康平 瀧崎智弘	フェリス福祉村	若年性認知症の利用者様への取組み	優秀賞

▼平成30年10月30日 さわらびグループ 第9回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	栄養管理士	根之木俊二	福祉村病院 栄養管理部	離水しにくいお粥の探求～お粥の出来上がりの再現性を図る～	優秀賞
2	作業療法士	吉田恭子	福祉村病院 リハビリテーション部	認知症プロジェクト 革細工での取り組み～作品を通して家族との交流機会が増えた症例～	奨励賞
3	EPA看護師 EPA看護師 EPA看護師	ジェネリタナラ ナラウエイカノリ バーバドワガルコ	福祉村病院 看護部	EPA看護師の貢献と今後の課題	最優秀賞
4	管理者	中坪佐代美	グループホーム 常盤	オレンジカフェとさきの取り組み～地域の皆様と共に～	奨励賞
5	介護士 介護士	中木政子 松原 孝	天伯	嚥下障害がある方の経口摂取改善への取り組み	奨励賞
6	理学療法士 介護士	廣瀬正明 中尾麻希	珠藻荘	身体活動量に影響を与える因子の検討とリハビリの役割	奨励賞
7	介護支援専門員 管理者	高橋充代 若見和成	グループホーム カサ デ ヴェルデ	生きがいのある生活～今できる事をし、楽しんで生活する～	優秀賞
8	管理者 介護士	山本雅雄 大原崇弥	グループホーム 白珠	帰宅願望を改善する取組み～安心して白珠で生活して頂く為に～	奨励賞
9	相談支援専門員	石川正敏	あかね荘	障がいを持つ親にとっての8050（はちまるごまる）問題	奨励賞
10	介護士 管理者	大久保信江 白井有喜子	グループホーム フジ	居心地のよい、楽しい住処となる為に～入居者様の気持ちに寄り添える介護士に～	最優秀賞

▼平成31年4月13日 さわらびグループ 第10回記念職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	主任介護 支援専門員	白井 秀明	さわらび地域包括 支援センター	独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議～県営金田住宅での取組み～	第1回 最優秀
2	看護師	鈴木あきよ	第二さわらび荘	看取り介護への取組み 第二さわらび荘での43例の事例について	第3回 最優秀
3	作業療法士	船藤悠太	福祉村病院 リハビリテーション部	重度パーキンソン病患者の予後を見据えたりハビリ介入～ADL・QOL共に改善した一症例～	第6回 最優秀
4	生活支援員	浦野いず美	あかね荘	あかね荘食生活改善への取組み 40代ダウン症男性の誤嚥性肺炎の再発予防の取組みを通じて	第7回 最優秀

▼令和元年10月17日 さわらびグループ 第11回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	看護師 看護師	加藤理恵 竹島樹里	福祉村病院 看護部1-1階	入浴前の泡浴実施の取り組み～泡浴の効果～	優秀賞
2	看護師 看護師	吉原真三子 ジェネリン	福祉村病院 看護部1-3階	自宅退院に向けての退院支援を振り返って	優秀賞
3	作業療法士	船藤悠太	福祉村病院 リハビリテーション部	認知症リハビリプロジェクト「野球・卓球」の取り組み	最優秀賞
4	生活支援員 生活支援員	小寺莉可 大谷孝広	あかね荘	業務改善「障がいのある職員と協力して働く」	奨励賞
5	介護士 介護士	後藤日歌里 萩原幹樹	第二さわらび荘	生活スタイル改善 その先へ	優秀賞
6	介護支援専門員	河合昭徳	カサ デ ヴェルデ・特養	小規模特養による地域との関わり	奨励賞
7	介護士 介護支援専門員	青木晴美 宮崎真理子	さわらび荘	みんなの幸せの実現～職員の職場環境整備の視点から～	最優秀賞
8	生活支援員 サービス管理責任者	藤井友毅 安田葉子	明日香	知的障がい者を抱えての8050問題	奨励賞
9	看護師 管理者	大谷万里子 島本晴子	カサ プランカ	座位姿勢の改善への取り組み	奨励賞
10	介護士	小林裕子	グループホーム 白珠	認知症になっても頑張ってます	優秀賞

これまでの職員研究発表会の研究内容と受賞者

▼平成25年12月24日 さわらびグループ 第1回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	主任介護支援専門員	白井秀明	さわらび地域包括支援センター	独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議～県営金田住宅での取り組み～	最優秀賞
2	看護師 看護師	大塚和美 石原恵理子	福祉村病院 看護部	皮膚乾燥がみられる患者様への保湿剤の研究とスキンケアに取り組んで	最優秀賞
3	介護士 介護士	白井内海 松原 孝	第二さわらび荘	じぶんの力でじぶんの生活を～介護力向上講習会での取り組みを通して～	最優秀賞
4	作業療法士 臨床心理士	加藤智太 金沢歩美	福祉村病院認知症リハビリプロジェクトチーム	認知症リハビリの取り組み	最優秀賞
5	相談員 サービス提供責任者 主任支援員	玉城琴子 金田穂子 高橋奈奈	珠藻荘障害者支援センター 障害者居宅介護事業所しらがね あかね荘・あかね荘共同生活介護	さわらび会の連携による、重度知的障害者の安定した生活の実現にむけての取り組み	最優秀賞

▼平成26年12月4日 さわらびグループ 第2回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	理学療法士 事務員	鳥居浩平 平野貴幸	しらがね	浮腫がみられる利用者に対しての間欠的空気圧迫法の実践	奨励賞
2	作業療法士 理学療法士	市川由佳 鈴木啓太郎	福祉村病院 リハビリテーション部	認知症リハビリプロジェクト「音楽」の取り組みについて	奨励賞
3	介護支援専門員 介護士	高木秀之 伊藤美佐子	グループホーム 常盤	グループホーム常盤での実践報告「小さな音楽会～仲間・家族と共に～」	奨励賞
4	看護師 看護師	鈴木智美 曾根由美子	福祉村病院 1病棟1階	気管切開離脱に向けての看護的援助の取り組みと他職種との連携	審査員特別賞
5	サービス管理責任者 サービス提供責任者	末松秀章 林 稔雄	明日香	引きこもりになった知的障がい者への支援について	奨励賞
6	看護師 看護師	竹田昌代 伊藤久美子	福祉村病院 2病棟3階	暴力・大声のある患者様の観察にひもときシートの使用を試みて	奨励賞
7	介護士 介護士	河合彩佳 大原崇弥	グループホーム 白珠	心ふれあう ぬくもりつたわる はじける笑顔の 白珠です～自慢の家族会を紹介します～	優秀賞
8	看護師	石田美穂	福祉村病院 訪問看護	在宅ケア活動における「連携」の意義と今後の課題	奨励賞
9	生活支援員	鳥居浩平	珠藻荘	高齢者施設への移行について	優秀賞
10	介護士	鎌子往奈	ジュゲム	ケア・メソッドへの取り組み～あなたらしさを取り戻して頂くために～	審査員特別賞
11	管理栄養士	黒柳啓子	第二さわらび荘	腸内環境を整える一つの試み	最優秀賞

▼平成27年8月19日 さわらびグループ 第3回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	理学療法士 生活支援員	宮下賢也 山田忠由	しらがね	Quality of Life ～リハビリを重ね意欲を増す～	奨励賞
2	介護士長	石田喜則	珠藻荘	臭い対策	奨励賞
3	介護士 介護士	鳥本晴子 大原崇弥	グループホーム 白珠	当施設におけるキャリア段位制度の取り組み～水分補給量に着目して～	優秀賞
4	管理者	若見和成	グループホーム カサ デ ヴェルデ	集団レクリエーションによる生活のQOLの向上	奨励賞
5	ユニットリーダー 看護師長	西崎弘雅 鈴木あきよ	第二さわらび荘	看取り介護への取り組み 第二さわらび荘での17例の事例について	最優秀賞
6	介護士	荻野みな子	福祉村病院 2病棟2階	リハビリで歩行訓練を行っている患者様の身体機能・認知機能の維持向上への取り組み	優秀賞
7	介護士	柴田洋年	ジュゲム	スピーチロック廃止に向けて	最優秀賞

▼平成28年4月7日 さわらびグループ 第4回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	介護士 生活相談員	小久保雄司 渡邊憲博	さわらび荘	口腔ケアで健康管理～慣れた施設で健康に暮らせるには～	奨励賞
2	介護士	芝原雄一郎	珠藻荘	口で描く夢のある絵	奨励賞
3	管理栄養士	和合倫位	カサ ブランカ	経口摂取維持への取り組み	最優秀賞
4	生活支援員 生活支援員	林 香子 浦野いづ美	あかね荘	免疫力向上への取り組み～1073R-1乳酸菌の期待と効果	奨励賞
5	介護士 生活相談員	後藤崇之 塩見直己	天伯	リスクマネジメントを考える～介護業務日誌の記入漏れをなくせ！～	優秀賞
6	看護師	柳下町勝郎	福祉村病院	退院支援コア委員会の活動報告	優秀賞
7	看護師 看護師	廣田 瞳 宮脇千鶴子	福祉村病院	認知症による吸嚥行為を行う患者様への取り組みについて	最優秀賞
8	理学療法士 臨床心理士	廣瀬正明 金沢歩美	福祉村病院	福祉村病院における認知症リハビリプロジェクト「木工」の取り組みについて	奨励賞

▼平成28年10月20日 さわらびグループ 第5回職員研究発表会

No.	職 種	発表者氏名	施設・部署	発表テーマ	備 考
1	介護士	夏目志朗	ジュゲム	活動意欲は職員から～やってるつもりはやってない～	奨励賞
2	介護士 介護士	大橋美香 城 里奈	福祉村病院	若年性パーキンソン病進行中の患者様の転倒予防への取り組み	奨励賞
3	臨床心理士 臨床心理士	藤井 崇 金沢歩美	福祉村病院	福祉村病院における認知症リハビリプロジェクト『紙漉き』の取り組みについて	優秀賞
4	看護師長	八木聖名子	福祉村病院	認知症リハビリプロジェクト「移動喫茶店」における香りがもたらす情緒安定の効果について	最優秀賞
5	管理者	若見和成	グループホーム カサ デ ヴェルデ	施設で穏やかに過ごして頂く為に	奨励賞
6	介護士 介護士	加藤聡一 鈴木紫歩	若菜荘	知的障害者の豊かな暮らしづくり	優秀賞
7	サービス管理責任者 サービス管理責任者	末松秀章 藤井葉子	明日香	大規模災害に備えて～福祉避難所体験から見えたこと～	最優秀賞
8	介護士 介護支援専門員	三浦悦夫 小久保由紀子	天伯	嚥下障害のある方の食事ケアについて	奨励賞
9	理学療法士 生活支援員	鳥居浩平 住吉 学	しらがね	着衣困難な利用者様への対応	奨励賞
10	介護士 生活相談員補助	奈良田千賀 日和規子	常盤デイサービス	認知症デイサービスにおけるレクリエーションの効果	奨励賞
11	介護士 看護師	遠山寛之 三ツ井真紀	カサ ブランカ	機能訓練の取り組み	奨励賞

土砂災害における避難誘導訓練を実施しました

～障害者支援施設 あかね荘～

あかね荘は、豊橋市が定める土砂災害警戒区域内にあります。そのため、12月21日（土）土砂災害における避難誘導訓練を実施しました。今回は、休日の少人数の職員体制での「人命保護」を主体とした、避難誘導訓練を行い、防災意識の向上を計る目的があります。

当日は、利用者様を比較的不スムーズに避難場所へ誘導することができました。ただ、利用者様の重度、高齢化に伴い、安全な誘導には車椅子が欠かせませんでした。改めて、避難誘導の難しさを感じました。

今回の訓練では、いくつか課題が見つかったため、今後の訓練に活かして行こうと思います。（朝倉）

栄養マネジメント強化 加算の算定を再開

～特別養護老人ホーム 第二さわらび荘～

第二さわらび荘では、育児休暇を取っていた管理栄養士の資格を持つ職員が仕事に復帰し、管理栄養士が2名体制となったことで、1月から栄養マネジメント強化加算の算定を再開しました。

栄養マネジメント強化加算は、管理栄養士の人数配置、管理栄養士・医師・看護師・ケアマネ・介護士等の多職種での栄養ケア計画作成、定期的な食事状況の観察等で算定可能となります。

高齢で低栄養状態等の入所者様の生活を、専門知識を持つ多くの職員で支えることは、大変意義深いことだと思います。（東郡）



防犯講座の開催

～さわらび地域包括支援センター～

さわらび地域包括支援センターでは12月12日、県営金田住宅にて、「独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議」を開催しました。今回は「防犯」をテーマに侵入盗（空き巣）について正しい知識と対策について学んでいただきました。

福祉村地域包括支援センターでも12月20日に、芦原校区の老人会「友の会」にて、特殊詐欺などの犯罪防止についての出前講座を行いました。

地域の皆様が少しでも安心して生活できるように、今後も啓発活動を行っていきたく考えています。（白井・村井）



職員による体操クラブ

～軽費老人ホーム 若菜荘～

若菜荘では月に2回、職員による体操クラブを行っており、大勢の入居者様に参加されております。

動画に合わせて椅子に座ったまま体を動かす、タオルを使った簡単な体操を行っており、足の悪い方も参加することができ、休憩時間には脳トレクイズも行っており、参加した入居者様が楽しまれている様子が見られました。

引き続き、入居者様の楽しみや健康に繋がるクラブ活動に取り組みまいります。（鎮浪）



行事報告

～障害者支援施設あかね荘～

12月16日、年末行事でカラオケをしました。皆さんそれぞれ好きな歌を歌ったり、タンバリンや鈴等の楽器の演奏をしたりと、行事は大変盛り上がりしました。
(杵名)



～特別養護老人ホームさわらび荘～

今年もご家族に向けて、入居者様から年賀状をお送りしました。ご自身で挨拶文が書ける方には、ご家族のことを思い出していただきながら、書き記していただきました。
(渡邊恵)



～介護医療院～

介護医療院5階では12月24日クリスマスイブ村のコーヒー屋さんがありました。サンタやトナカイに扮したスタッフがコーヒーや甘酒を提供。入所者様にはサンタの帽子やトナカイの角のカチューシャをつけてクリスマスのお楽しみをしました。
(西潟)

～軽費老人ホーム若菜荘～

12月10日に高師緑地公園への外出を行いました。計12名の入居者様が参加されました。
(鎮浪)



～障害福祉サービス事業所すみれ～

12月26日に忘年会としてカラオケ大会を行いました。それぞれ十八番の曲を選び、みんなで手拍子や楽器を使って盛り上げました。
(宮下)



～特別養護老人ホームさわらび荘～

12月24日、さわらび荘にて入居者様やデイサービスの利用者様に向けて、職員によるウクレレやブラスを使用したクリスマス演奏会を行いました。
(太田英)

～福祉村保育園～

12月27日に若菜荘の96人の皆さんに子ども達が作った年賀状をお届けしました。
(竹内)

クリスマス会

～特別養護老人ホーム第三さわらび荘～

12月17日 カサブランカ
12月18日 フジ
12月23日 天伯
12月24日 第二さわらび荘
カサデヴェルテ

～障害福祉サービス事業所明日香～

12月21日、今年も飲食店をされている利用者様家族にご協力をいただき、クリスマス料理を作ってくださいました。
(山岸)

～障害者支援施設 珠藻荘～

12月18日、午前中はピアノに合わせてクリスマスソングを歌われ、午後からカラオケ大会で盛り上がり、昼食は利用者様が食べたいハンバーガー、イクラ丼、ケーキなどを召し上がられました。
(岩水)

～福祉村障害福祉サービス事業所しるがね～

12月25日、利用者様と職員でカラオケを楽しんでいるとサンタクロースが現れて大盛り上がり。喫茶の時間にはケーキとワイン、ナーコーヒーを美味しくいただきました。
(宮下)

～福祉村保育園～

12月19日、みんなでケーキを食べて、サンタさんからプレゼントをいただきました。歌やダンスを踊り楽しい時間を過ごしました。

12月20日に理事長先生扮するサンタさんからクリスマスブーツのプレゼントをいただきました。
12月24日に若菜荘の自治会サンタさんが10人みえました。クッキーのプレゼントをいただきました。
(竹内)



日々彼是

谷さゆり

夢じゃないよね？聖夜の奇跡

仕事納め前はいつも仕事が終わったたらさっさとご飯を食べてお風呂に入った直後に寝てその日のうちに疲れを取るようになっていました。昨年の年末年始9連休前、28日の仕事納めまであと4日、無事に年を越したいという共通の願いに職場全体が何とも言えない緊張感に包まれていました。帰宅後、布団でゴロゴロしている時にスマホに配達終了の通知が来ました。もう22時近くの間でポストに投函した事とありました。こんな遅くに配達をしてくださった配達員の方に感謝しつつ…明日取りに行けばいいや、とそのまま寝てしまいました。翌朝、仕事を終えてポストを確認すると全く知らない会社からのネコポスです。買った記憶も無く何だろうと開封してみると吃驚、東海道新幹線60周年記念「鉄押し」のアクリルキーホルダーではありませんか！東海道新幹線全17駅のアクリルキーホルダーが

一駅60名、合計1,020名に当たるその当選商品でした。「鉄押し」は東海道新幹線車内の位置情報を利用しアンケートに答えるとアクリルキーホルダーの抽選と全6種類の各種新幹線の画像が解放されるという企画でした。仕事で新幹線乗車の機会もあつたので壁紙を集めたいというだけで参加していただけなのですが…東海道新幹線の一日平均乗車数は約41万人、その中で企画参加者が1%としても当選は奇跡です。アクリルキーホルダーが届いたのはクリスマスイブ、サンタが来ました。



ご当選おめでとうございます

このたびは「鉄押し！～黄色い夢の先に～キャンペーン」にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

押し旅



▲押し旅公式サイト

Vol.122 relay column

さわらび会のわ

特別養護老人ホーム さわらび荘 介護士長

尾上 文野



子ども頃に一度だけペットを飼っていたことがあります。そして飼いたいと思ったのははつきりと覚えていませんが、ウサギが飼いたいと思っていたところ、ちょうど知り合いから譲ってもらったことができ、とても嬉しかったのを覚えています。

種類でいえば、今で言うミニウサギです。もらった時は小さくて可愛らしかったです。

もちろん、大きくなっても可愛いことには変わりはありませんでした。

とにかく元気に走り回っており、餌を食べる仕草など、可愛いの言いつきです。

今ではネザーランドドワーフ、ホーランドロップなど様々な種類がいます。

時々ふと、また飼ってみたいなと思うこともあります。やはり世話をするのが大変だなあと躊躇してしまいます。

最近では、色々な方がペットの動画を上げているため、それを見るのが楽しみでもあり、癒しにもなっています。

そして、アニマルカフェも色々な場所にあり、触れ合うこともできるようなので、一度訪れてみたいですね。

私のプロフィール

福祉村病院

エラスガ ミカクナナン

出身 ● フィリピン ラグナ州カランバ市
 学歴 ● UNIVERSITY OF PERPETUAL
 HELP SYSTEM-DALTA
 資格 ● 看護師



初めまして、私は福祉村病院のEPA看護師候補生ミカです。突然ですが、フィリピンに行ったことがありますか？
 フィリピンのラグナ州カランバ市から参りました。フィリピンで最も魅力的な都市の1つです。この都市は、豊かな自然、歴史、地元の名物料理で有名です。マニラから南に約60キロメートルの距離にあります。

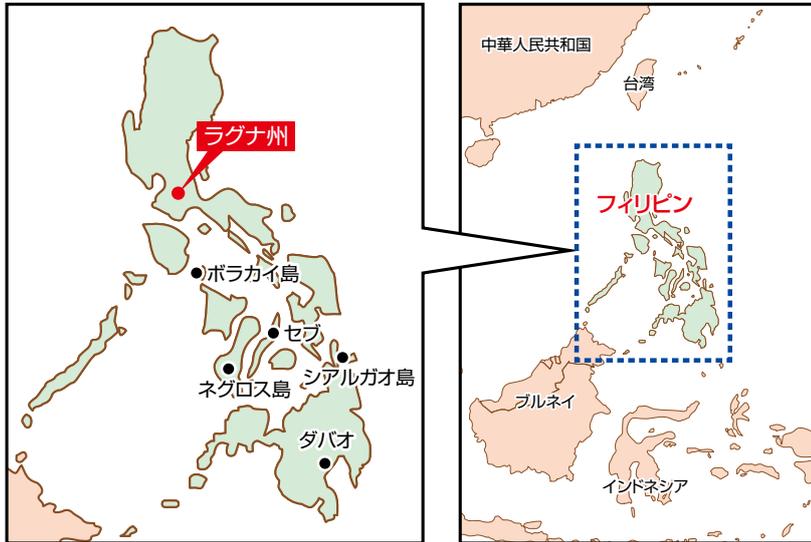
カランバ市の背後には神秘的なマキリン山がそびえています。この山は、フィリピンの伝説や神話に登場する場所でも、多くの登山家や自然愛好家を魅了しています。山道を歩いていると、熱帯植物や野生動物を見ることが出来ます。山頂からは、市全体とラグナ湖が一望出来ます。この湖はフィリピン最大の湖で、ボートや釣りを楽しむことができます。特に夕日が美しく、地元の人々や観光客に人気のスポットとなっています。

カランバは、フィリピンの国民的英雄ホセ・リサールの生地としても知られています。リサール記念館では、彼の生涯や功績について詳しく知ることが出来ます。この場所は、歴史的にも教育的にも非常に貴重な施設で、多くの観光客が訪れています。

また、カランバにはおいしい名物料理がたくさんあります。その中で最も有名なのは「ブコパイ」です。この



フィリピン ルソン島周辺の主要都市



ココナッツパイは、甘すぎず上品な味とサクサクとした食感で多くの人に愛されています。地元の市場や土産物屋で売られており、観光客がお土産として買って帰ることもよくあります。
 カランバ市は温泉街としても有名です。温泉地が多く、家族や友人と訪れる人が後を絶ちません。温泉に浸かりながら日々の疲れを癒やすことができるため、地元の人々にとっても人気があります。
 カランバ市は、自然、歴史、おいしい食べ物の魅力ですべての訪問者を魅了しています。この街を訪れるたびに、新しい発見があり、忘れられない思い出を作ることができます。名古屋からフィリピンまでは飛行機で約5時間ぐらいです。是非遊びに行ってみてください。



第129回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

若菜荘 管理栄養士 藤城愛

寒さが厳しい時期になりました。外出するのにも億劫になりがちですが、太らない為にも間食に気を遣ってみるのはいかがでしょうか。二月と言えばバレンタインデーがありますが、普通のミルクチョコレートと違ってダークチョコレートを選んでみるのはいかがでしょうか。ダークチョコレートとはカカオ含有量が四パーセント以上の「チョコレート」です。独特の苦みが好き嫌いを分けますが、身体にいいと最近人気があります。どうして身体にいいかというと、それにはカカオポリフェノールという成分が関係しています。カカオポリフェノールは、摂取することで血圧低下、老化防止、動脈硬化予防、虫歯予防といった様々な効果が期待できます。また、体重増加を防ぐなどの効果もあるのだとか。まさに冬太りのこの時期の救世主ですね。カカオポリフェノールは水溶性の成分の為、摂取してから約三十分で効果を発揮します。即効性はありませんが約三時間ほどしか効果が持続しません。そのためこまめに少しずつ食べるのが効果的でしょう。少量で様々な効果が期待できるダークチョコレート。砂糖やミルクの配分が少ないことからダイエットにもお勧めの食品です。大切な方に、今年のバレンタインデーにダークチョコレートを贈ってみてはいかがでしょうか。



◆病院ジヤム

- 12月10日 シュゲム幹部会
看護部長会議
看護部長会議
- 11日 病院幹部会理事長ゆかり副理事長参加
衛生委員会
- 18日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った
- 17日 看護部長会議
- 24日 看護部主任会議
医療安全委員会
- 25日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った
- 26日 CCCC
事業対策委員会
- 1月6日 仕事始め 年頭の挨拶、理事長ゆかり副理事長合副理事長山本左近CEO、DEEO小橋修院長

◆さわらび白珠常盤

- 12月6日 引きこもり講演会 伴右黒安藤 ぼいこみ
- 10日 愛知県認知症グループホーム東三河ブロック会議(山田)カリオンビル
- 11日 地域密着型サービス事業所常盤運営推進会議(太田)施設長常盤
- 12日 認知症連携推進研究会(伴森)山アイプラザ
介護認定審査会(太田)施設長 Web
下条を考へる会(松下)右黒 下条校区市民館
独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議
(白井)秀伴 石黒(金田)住宅集会所
- 13日 東海北陸ブロック地域包括在宅介護支援センター研究協議会愛知大会(伴)名古屋
- 16日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(口和田)名古屋
- 17日 包括業務打合せ(伴)Web
- 18日 自殺未遂者支援研修(松下)ぼいこみ
- 19日 カスタマーハラスメント研修(太田)施設長(白下)名古屋

- 19日 ケアマネ茶話会(白井)秀白(下)部長 伴 星野 安藤(つじ)が丘地域福祉センター
- 20日 蒲郡介護サービス機関連協研修会(松下)白井秀長 伴 星野 右黒(蒲郡)市
- 25日 石巻老人センター健康チカラ(森山)山田(石巻)老人福祉センター
- 26日 生活介護支援サポーター養成講座(松下)右黒(あい)トピア
- 20日 災害研修(太田)施設長 Web
保健師会(松下) Web
- 25日 社会福祉士会議(石黒)高柳(市役所)
- 26日 介護認定審査会(太田)施設長 Web

- ◆さわらびのササキ・カサチロ・ササキ・カサチロ・ササキ・カサチロ
- 12月6日 全国介護事業者連盟東海北陸ブロック支部事業者交流会(山本)施設長(名古屋)

◆フレス福祉村

- 12月10日 アロマハンドマッサージマン
習字マン
- 10日 愛知県認知症グループホーム東三河ブロック会議(山本)施設長(白井)豊橋
- 11日 さわらびの家族会役員会(家族会)テ
- 12日 愛知県医療法人協会OOL研修会(若山)ウイニングあい
- 13日 愛知県社会福祉協議会東海北陸ブロック地域包括在宅介護支援センター研究協議会(愛知大会)(山本)施設長(名古屋)
- 14日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(山本)施設長(行武)(名古屋)
- 17日 カサチロ・ササキ・カサチロ・ササキ
- 18日 愛知県社会福祉協議会社会福祉法人経営者委員会(社会福祉施設委員会)合同研修会(山本)施設長(名古屋)
- 23日 グループホームフジ クリスマス会
- 24日 天伯ファミリー会 誕生会
- 25日 第5回さわらびの絆誕生会クリスマス会
カサチロ・ササキ・カサチロ・ササキ
第5回さわらびの絆誕生会クリスマス会
天伯家族会(アーク)

◆シャトーロス八町

- 12月13日 フラダンスショー
- 20日 メンタルヘルス研修(藤田)
- 27日 デイ会議
- 12月10日 福祉社訪問園科
珠藻荘経営会議
独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議(河合)金田住宅集会所
福祉社訪問園科
第10回OOL研修会(親戚ケアの達人を目指そう)(伴)名古屋
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(若水)名古屋
- 18日 クリスマス忘年会
個別事例検討会(鳥居)あいトピア
- 19日 自立支援協議会(小池)若水(小牧)勤労センター
- 23日 福祉社訪問園科
ハラスメント委員会
- 24日 感染症リスクマネジメント委員会
- 25日 利用者支援全体会議

◆あかね荘

- 12月6日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 9日 合同班会議
- 11日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 12日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 14日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 16日 男性支援員会議
自立支援協議会(就労支援専門部事務局会)鈴木(口)ぼいこみ
- 18日 自立支援協議会 個別事例検討会(鈴木)巳木村(富田)
- 19日 班長会議
合同班会議
- 24日 感染症委員会
女性支援員会議
- 26日 困難事例対応研修(若崎)刈谷市産業振興センター

◆あかね荘

- 12月6日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 9日 合同班会議
- 11日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 12日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 14日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 16日 男性支援員会議
自立支援協議会(就労支援専門部事務局会)鈴木(口)ぼいこみ
- 18日 自立支援協議会 個別事例検討会(鈴木)巳木村(富田)
- 19日 班長会議
合同班会議
- 24日 感染症委員会
女性支援員会議
- 26日 困難事例対応研修(若崎)刈谷市産業振興センター

◆若菜荘

- 12月6日 体操マン
口腔体操
地域活動日
ピアシングイベント
在宅医療福祉部会議(若)
- 6日
- 11日 3日教室
英会話
- 12日 公園清掃
理容
- 13日 映画鑑賞会
大清水図書館外出
英会話
- 17日 書道クラブ
陶芸マン
喫茶なかよし
イオニックイベント
全棟清掃日
誕生会
- 24日
- 27日

◆あかね荘

- 12月6日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 9日 合同班会議
- 11日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 12日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 14日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 16日 男性支援員会議
自立支援協議会(就労支援専門部事務局会)鈴木(口)ぼいこみ
- 18日 自立支援協議会 個別事例検討会(鈴木)巳木村(富田)
- 19日 班長会議
合同班会議
- 24日 感染症委員会
女性支援員会議
- 26日 困難事例対応研修(若崎)刈谷市産業振興センター

◆あかね荘

- 12月6日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 9日 合同班会議
- 11日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 12日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 14日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 16日 男性支援員会議
自立支援協議会(就労支援専門部事務局会)鈴木(口)ぼいこみ
- 18日 自立支援協議会 個別事例検討会(鈴木)巳木村(富田)
- 19日 班長会議
合同班会議
- 24日 感染症委員会
女性支援員会議
- 26日 困難事例対応研修(若崎)刈谷市産業振興センター

◆あかね荘

- 12月6日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 9日 合同班会議
- 11日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 12日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 13日 名古屋キャンパー連邦共和国名誉領事館ミヤンマー人材活羅推進フォーラム(真鍋)名古屋
- 14日 T.O.役員会(鈴木)巳木村(富田)
- 16日 男性支援員会議
自立支援協議会(就労支援専門部事務局会)鈴木(口)ぼいこみ
- 18日 自立支援協議会 個別事例検討会(鈴木)巳木村(富田)
- 19日 班長会議
合同班会議
- 24日 感染症委員会
女性支援員会議
- 26日 困難事例対応研修(若崎)刈谷市産業振興センター

◆明日香明日香ホームすみれホーム

- 12月7日 クラブ活動日
家族会
誕生会
3日教室
歌の会
習字マン
- 10日 イナ田原(福祉)の店(販売会)委託(8日)
- 11日 東三河ブロック施設長会議(末松)施設長(奏)
- 12日 東三河ブロック施設長会議(末松)施設長(奏)
- 13日 強度行動障害基礎研修(天野)Web
- 14日 イエローシート
- 15日 書ハート
青ハート
自治会
工場支給日
- 16日 明日香ホーム世話人会議(1日目)
- 17日 強度行動障害研修(安田)濱野(口)
- 18日 愛知県社会福祉協議会(社会福祉法人)経営者委員会(社会福祉施設委員会)合同研修会(安田)愛知県社会福祉会
- 19日 ケース会議日
すみれホーム世話人会議
ケニス会議日
- 20日 クリスマス忘年会
すみれホーム誕生会
- 21日 明日香ホーム世話人会議(2日目)
- 22日 クリスマス忘年会
すみれホーム誕生会
- 23日 明日香ホーム世話人会議(3日目)
- 24日 クリスマス忘年会
すみれホーム誕生会
- 25日 クリスマス忘年会
すみれホーム誕生会

◆すみれ

- 12月6日 在宅医療福祉部会議 Web
1丁担当会議
- 9日 高柳福祉部会議 Web
- 12日 交流イベント(門松作り)
- 15日 歳末たすけあい街頭募金
- 18日 障害福祉部会議 Web
- 21日 さわらびグループ忘年会
- 24日 さわらびグループ経営企画会議
- 25日 障害福祉部防災担当会議
株主会議
- 26日 さわらびグループクリスマスコンサート

◆すみれ

- 12月6日 在宅医療福祉部会議 Web
1丁担当会議
- 9日 高柳福祉部会議 Web
- 12日 交流イベント(門松作り)
- 15日 歳末たすけあい街頭募金
- 18日 障害福祉部会議 Web
- 21日 さわらびグループ忘年会
- 24日 さわらびグループ経営企画会議
- 25日 障害福祉部防災担当会議
株主会議
- 26日 さわらびグループクリスマスコンサート

◆すみれ

- 12月6日 在宅医療福祉部会議 Web
1丁担当会議
- 9日 高柳福祉部会議 Web
- 12日 交流イベント(門松作り)
- 15日 歳末たすけあい街頭募金
- 18日 障害福祉部会議 Web
- 21日 さわらびグループ忘年会
- 24日 さわらびグループ経営企画会議
- 25日 障害福祉部防災担当会議
株主会議
- 26日 さわらびグループクリスマスコンサート

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和6年12月6日～令和7年1月5日

	10,000 円
	12,000 円
	1,000 円

たくさんのご寄附ありがとうございました。
 計 **53,000円**
 現在までにご寄附いただきました金額は
901,954,696円

●福祉用具紹介のコーナー

「バルーンスプーン」

ネック部分を前後左右自由に角度変更ができるスプーンです。利き手に関係なく、自身が最も食べやすい角度にヘッドの位置を決めることができ、握る力の弱い方やお使いのスプーンが持ちにくいと感じている方にも安心してお使いいただけます。持ち手は樹脂の中でも最軽量級のポリプロピレンが採用され、耐熱、耐衝撃に加え、滑らかさと軽い握り心地を実現しています。

(さわらび地域包括支援センター 白井)



販売価格:1,100円(税込)



福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

車椅子のご寄付をいただきました。

12月9日に藤ノ花女子高等学校から車椅子2台のご寄付をいただきました。この車椅子は生徒、先生、PTAの皆様がバザー活動で得た収益で購入してくださっています。ありがとうございます。

昨年も2台の車椅子をご寄付いただいております。利用者様のために活躍しています。(塩見)



歳末たすけあい共同募金

日時:12月12日15:00~16:00

場所:豊橋駅前・イオン豊橋南店

募金総額 **137,076円**
 (施設内募金分含む)

◎ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼ナカノフドー様※

クリスマスケーキ(第二さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサプランカ・天伯・グループホーム・フジ・シャトーローズ八町・あかね荘・明日香・珠藻荘)

▼イチビキ株式会社第3工場様※

国産だしつゆと献立かけてみそ(珠藻荘・あかね荘)

さわらびグループ職員忘年会



12月15日、2019年以来5年ぶりにさわらびグループ職員忘年会を開催しました。

医療法人、社会福祉法人、学校法人で働く職員や職員の子どもさんを含めたご家族400名以上が参加し、盛大に行われました。

忘年会の中では、保育園の園児さんの踊り、EPAの皆さんによるダンス、さわらび学園の生徒さんによるネパールの民族舞踊の披露、子どもさんへのクリスマスプレゼント、職員向けの大抽選会などが行われ、大変盛り上がりました。
(渡邊憲)

編集後記

今年1月は慌ただしい一年の始まりでした。パレスチナのカザ地区での停戦合意。トランプ大統領によりウクライナ停戦に向けても働きかけが強まってきました。自然界では台湾や日本各地での地震や桜島噴火などもありました。イチロー選手の日米での野球殿堂入り。タレントの中居正広さんの問題でご本人は突然の引退、フジテレビは「性加害に加担した企業」としてスポンサー撤退が相次ぎました。1月号では甲辰の話題を取り上げましたが今回は百年前の大正14年に目を向けると元旦の国民新聞に「平和」「震災復興」について取り上げられていました。関東大震災の1年3か月後ですからね。他にも日ソ基本条約締結、25歳以上の男子に選挙権が与えられる普通選挙法と治安維持法の成立。帝国議会議事堂全焼、ラジオ放送開始、東京六大学野球連盟創設の初試合、山手線が環状運転開始、大正天皇の体調不良報道など、偽電報詐欺や教員の過重労働など百年前も慌ただしく激動の年だったようです。
(谷)

- 福祉村病院
☎ (0532) 46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム
☎ (0532) 46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘
☎ (0532) 54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠
☎ (0532) 66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤
☎ (0532) 62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
ケアハウス カサ デ ローザ
☎ (0532) 37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ プランカ
☎ (0532) 69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルテ
☎ (0532) 23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯
☎ (0532) 48-1113
- グループホーム フジ
☎ (0532) 54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘
☎ (0532) 48-1138

- 障害者支援施設 珠藻荘
☎ (0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘
☎ (0532) 48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香
☎ (0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね
☎ (0532) 48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター
☎ (0532) 38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町
☎ (0532) 52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村
☎ (0532) 47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ
☎ (0532) 38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム
☎ (0532) 29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之